

2019(平成31)年4月開校予定

大阪市立水都国際中学校 大阪市立水都国際高等学校

Osaka City Suito Kokusai Junior & Senior High School



For Future Global Innovators

大阪市教育局

2018(平成30)年2月発行

先進的なグローバル教育を行う新たな公立学校が大阪に誕生します!

大阪市立水都国際中学校・高等学校

水 都

水運によって経済発展をとげた
水の都・大阪をイメージする言葉

校名の由来



国 際

学校の特色である国際理解教育と
外国語教育に重点を置くことをイメージする言葉

世界に羽ばたき、イノベーションをけん引し、将来の大阪を担っていく人材を育てるために

- 国際社会で活躍するための英語による優れたコミュニケーション能力の習得をめざした教育活動
- 自国の伝統や文化に根ざした国際理解教育に重点を置いた教育活動
- グローバルな視野に立って行動するための態度・能力を育てる教育活動

- 大阪の産業の国際競争力の強化及び大阪における国際的な経済活動の拠点の形成に寄与する人材が大阪から生まれる

- 大阪が、日本の成長をけん引する東西二極の一極として世界で存在感を発揮する

全国初の公設民営による併設型中高一貫教育校とは

大阪市(設置者)



学校法人
大阪 YMCA
(指定管理法人)

管理・運営

この中高一貫教育校は、国家戦略特別区域法における学校教育法の特例を活用し、公立学校の運営を民間法人等に委託する公設民営の手法による学校です。設置者は大阪市ですが、運営は民間の学校法人等が行う学校であり、これにより、公立学校としての教育水準及び公共性を保ちながら、民間の知見を活用した学校運営を行います。

多くの外国教員による国際理解教育と外国語教育に重点を置いた授業を行います。

民間企業等の第一線で活躍中の人材による授業を実施します。

生徒の海外大学進学や海外留学に、民間法人のもつ海外ネットワーク等の活用が可能です。

中学校は無償、高等学校は他の公立学校と同額の授業料設定となります。

※1 国際バカロレア (IB) とは?

国際バカロレア (IB: International Baccalaureate) は、世界 140 以上の国・地域、約 4,800 校 (平成 29 年 6 月時点) で採用されている教育プログラムで、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。



めざす学校像

- 国際社会で活躍し、大阪の経済成長をけん引する人材を育てる学校
- グローバルな視野に立って、優れた英語運用能力を身につけ、主体的に行動できる人間へと成長できる学校
- 先進的な教育プログラムと新たな学校運営のスタイルをもつ学校として、多様なニーズに応える学校

世界に目を向けると同時に、自国の伝統や文化、経済発展、地域活性化等に関心を持ち、行動する生徒



文化、意見、価値観などが異なる人とも互いを尊重し合い、協働できる生徒



めざす生徒像

主体性と寛容性、多様な人を思いやる豊かな心、探究心、思考力、高い知性を身に付けた生徒



あらゆる領域において、グローバルな視野に立って、大阪から日本をけん引し、世界とつながる人間をめざす生徒



中高一貫教育で一人ひとりの可能性を最大限に伸ばします

水都国際中学校

※設置学級数・生徒数についての詳細は裏表紙をご覧ください。

中1	一学年80人(2学級×40人) 2017(平成29)年度の小学校5年生からが入学の対象となります
中2	
中3	

内部進学
(無試験)
80人

中学校

外部入学
(入学者選抜)
80人

水都国際高等学校

グローバル探究科

一学年80人(2学級×40人) ※2022年度より160名(4学級×40人)
2017(平成29)年度の中学校2年生からが入学の対象となります

高1	必修科目を中心に全員が共通履修		
高2	グローバルコミュニケーションコース 地球市民として地域、国際社会で活躍するための実践的なコミュニケーション能力や英語運用能力を育成するコース	グローバルサイエンスコース 自然科学分野において、国際的な舞台で科学的能力や知見を発揮して活躍できる人材を育成するコース	国際バカロレアコース ※1(2023年度開設予定) 国際バカロレア・ディプロマプログラム※2を実施予定のコース
高3			

進学

進学

進学

国内大学・海外大学

国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するとともに、将来の大阪の経済成長をけん引する人材へ

※2ディプロマプログラム(DP)とは？

16歳～19歳までを対象としており、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得可能なプログラム。(水都国際高等学校では高2、3年生の一部のコースで実施予定)

DPのカリキュラムは、以下の6つのグループ(教科)及び「コア」と呼ばれる3つの必修要件から構成されます。

- 1 言語と文学(母国語)
- 2 言語習得(外国語)
- 3 個人と社会
- 4 理科
- 5 数学
- 6 芸術

- ・課題論文(EE: Extended Essay)
- ・知の理論(TOK: Theory of Knowledge)
- ・創造性・活動・奉仕
(CAS: Creativity/Activity/Service)

(文部科学省ホームページより引用)

I B認定校になるためには

国際バカロレアの導入に際しては、申請から認定までに、関心校、候補校、認定校の段階があり、各段階には明確に区別された申請項目とタイムラインがあります。I B認定校を目指す全ての学校はこの各段階を経る必要があります。I B Oが認定の可否に関する裁量を有しています。(水都国際高等学校は2018(平成30)年2月時点ではDP関心校です。)

国際バカロレアについての詳細はこちらをご覧ください。

↓文部科学省ホームページ
http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/ib/



この学校だからできる、こんな授業！

1

英語ネイティブ教員による実践的な英語教育を実施します。



2

英語・数学・理科・グローバルスタディーズ(国際理解)の各教科において英語を用いた授業を実施します。



3

自ら課題を発見し、解決することを目的とした課題探究型授業を多く実施します。



4

高等学校の学習内容の先取り学習を実施します。



教育課程(予定)

下の表は年間の授業時数です。

	必修科目									道徳	総合的な学習の時間	特別活動	学校選択科目		総授業数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語				(国際理解)グローバルスタディーズ	コミュニティ&アクション	
1 学年	140	105	140	105	45	45	105	70	155	35	70	35	70	35	1155
2 学年	140	105	105	140	35	35	105	70	175	35	70	35	70	35	1155
3 学年	105	140	140	140	35	35	105	35	175	35	70	35	70	35	1155
水都国際中学校では、標準時数と比較して計 140 時間(週 4 時間)多く設定しています。 (外国語、グローバルスタディーズ(国際理解)、コミュニティ&アクション)															(標準) 1015

具体的な学習内容例

英語

実践的な英語力を身につけ、高校での英語活動の基礎を作ります。

- 専任の英語ネイティブ教員を配置し、中学 1 年次より徹底した英語運用能力の上達をめざします。
- 英語を使用する機会がたくさんある環境の中で学校生活を送り、高い英語運用能力を身につけます。

〈授業例〉

- ・習熟度別によるクラスでスピーキング、リーディング(多読)やライティング(日記やエッセイ)の授業を行います。
- ・英語でのペアワーク、グループワークの機会を授業内で多く設け、対話を通じて英語力の習得を図ります。



数学

知識や計算力等のスキルだけでなく、概念を学び、論理的に解答を導き出し、それを応用できる学力を育てます。

- 英語を用いた授業を行います。

〈授業例〉

- ・課題：太陽系の縮尺模型(スケールモデル)を作ろう！
- ・活動内容：グループで、太陽系の各惑星のサイズと太陽からの距離を調べ、縮尺模型を作成し、各グループで振り返りをします。
- ・成果：英語を用いてグループワークで課題に取り組むことで、数学的スキルだけでなく国際社会で活躍できるコミュニケーション能力や実社会に必要な協働性を身につけます。



主な学校行事(予定)

月	中学校	高等学校	月	中学校	高等学校
4月	入学式・始業式 オリエンテーションキャンプ (中1 六甲山)	入学式・始業式 オリエンテーションキャンプ (高1 六甲山)	10月	中間試験 修学旅行(中2)	中間試験 海外研修(高2)
5月	中間試験	中間試験	11月		DP試験(高3)
6月	体育祭(Sports Meet)	体育祭(Sports Meet)	12月	期末試験 終業式	期末試験 終業式
7月	期末試験 終業式 マリンキャンプ(任意) 海外語学留学(任意)	期末試験 終業式 マリンキャンプ(任意) 海外語学留学(任意)	1月	始業式	始業式 学年末試験(高3)
8月	始業式	DP模試(高3) *模擬国連(任意) 始業式	2月	*アカデミックフェア 学年末試験	*アカデミックフェア 学年末試験(高1.2)
9月	文化祭(School Festival)	文化祭(School Festival)	3月	卒業式、修了式	卒業式、修了式

*模擬国連：海外の大学生や国内の大学生、高校生とさまざまな社会問題について英語でディスカッションします。
*アカデミックフェア：日頃の学習成果を英語で発表します。

中学1年生1学期の時間割例

※変更する場合があります。

		月	火	水	木	金
	8:30～8:50	朝の学級活動				
第1限	8:50～9:40	国	数	国	英	理
第2限	9:50～10:40	社	国	社	理	美
第3限	10:50～11:40	数	体	数	体	英
第4限	11:50～12:40	英	社	英	数	体
	12:40～13:25	昼食				
第5限	13:25～14:15	理	英	特	国	総
第6限	14:25～15:15	グ	技	コ	音	総
第7限	15:25～16:15	グ	家		道	
	16:15～16:30	リフレクションタイム				

グ…グローバルスタディーズ(国際理解) コ…コミュニティ&アクション

部活動について

中学校、高等学校それぞれにおいて、グローバルマインドを育てる部活動(文化系・運動系)を実施予定です。外部から専門指導者の招へいも予定しています。部活動は生徒の学習状況に配慮して実施されます。
※具体的な内容は平成30年度中に学校説明会等でお知らせします。

中学校では
自校調理方式の給食を実施します。

一日の振り返り等を行います。



グローバルスタディーズ(国際理解)

多様な価値観を理解するのに必要となる知識や学力を身につけるとともに、国際理解教育を行います。
○英語を用いた授業を行います。

1 年次 大阪ではどのようにグローバル化が進んでいるかを、ゲストティーチャーによる講話やフィールドワークを取り入れて学びます。この授業では、ペアワークやグループワークが中心になります。

2 年次 「グローバル化が進むアジアの国々」を主題に、アジアの国々から来日して学んでいる専門学校生や大学生を招いてグループディスカッションをすることなどを通じてアジアの国や社会についての理解を深めます。

3 年次 「戦争と平和」「難民問題」「環境問題」「格差問題」についての基礎的な背景、知識、現状と日本で行われている取組を取り上げ、高校での設置科目「グローバルイシュー探究」で深く学ぶための準備をします。

コミュニティ&アクション

さまざまな地域活動やボランティア活動についての知識を学び、実際に活動実践も行います。
○地域、行政、NGOなどで活躍されている方をゲストスピーカーとしてお招きして、活動紹介やワークショップを実施します。

1 年次 家庭や学校周辺でできる活動を中心に、大阪府内で行われている地域活動やボランティア活動を取り上げます。

2、3 年次 国内外に広がる活動を紹介し、その可能性や社会への貢献方法について学びます。

グローバル化が進む中、国際社会でリーダーシップを発揮し活躍するとともに、将来の大阪の経済成長をけん引する人材を輩出することをめざします。

- ①他者や異文化を理解し、多様な価値観を受容する態度を持ち、バックグラウンドの異なる人たちとも協議できるコミュニケーション能力を育てます。
- ②課題を特定し、原因と解決方法を探求・確立するための論理的思考力の素地を養います。



世界への扉を開く先進的な教育

1

多数者間折衝・交渉が可能なレベルの英語運用能力を身につけるための授業を実施します。



2

英語・数学・理科・グローバルイシュー探究（国際理解）の各教科において英語を用いた授業を実施します。



3

自ら課題を発見し、解決することを目的とした課題探究型授業を多く実施します。



4

国内・海外の大学や企業・地域社会と連携し、より深い学びの機会を提供します。



5

授業と関連付けた国内・海外研修を実施します。



- 高校1年次は、全員が必修科目を中心に共通履修します。
- 高校2年次から、生徒個々の興味、関心、進路目標等に応じて、3つのコース別に履修します。
- 高校卒業時には、CEFR B2レベル(TOEFL・iBT 72-94、英検準1級等)以上の英語運用能力の習得をめざします。

CEFRとは

ヨーロッパ言語共通参照枠 (Common European Framework of Reference) とは、ヨーロッパ全体で外国語の学習者の習得状況を示す際に用いられるガイドライン

グローバルコミュニケーションコース

地球市民として地域、国際社会で活躍するための実践的なコミュニケーション能力や英語運用能力を育成するコース

- 相手の意見を理解し、自分の意見を英語で論理的に述べるトレーニングを行います。
- 文系科目を中心に、国際バカロレアコースのDP授業が一部選択できます。
- 国内大学文系学部を中心に海外大学にも進学可能な英語運用能力の育成をめざします。



グローバルサイエンスコース

自然科学分野において、国際的な舞台で科学的な能力や知見を発揮して活躍できる人材を育成するコース

- STEM (Science, Technology, Engineering and Mathematics) 教育について英語で授業を行うことで、科学的に分析・データ処理できる力、科学的事象や内容を理解し論じられるだけの論理的思考力・英語運用能力を育成します。
- 理系科目を中心に、国際バカロレアコースのDP授業が一部選択できます。
- 国内大学理系学部を中心に海外大学にも進学可能な英語運用能力の育成をめざします。



国際バカロレアコース(2023 年度開設予定)

※国際バカロレアについては、1・2ページをご覧ください。

英語及び日本語でDP授業を行い、国際バカロレア・ディプロマ資格の取得をめざすコース

- 英語、数学、理科は英語で授業を行い、他の科目は日本語で行います。(デュアルランゲージ)
- 自らの考え・文化等について高い語学力を駆使して世界に発信でき、また交渉力を発揮して、ビジネスを含めた国際舞台でリーダーシップを発揮できる人材を育成します。
- 国際バカロレア・ディプロマ資格を生かし、大学への進学をめざします。

大学進学におけるIBの活用状況

- 国際バカロレア・ディプロマ資格の具体的な取り扱いについては、国や大学ごとに異なり、最終試験の成績のみで合格できる大学もあれば、成績とともに、小論文、面接などを総合して選抜を行っている大学もあります。
- 近年、国内外問わず、大学の入学者選抜において国際バカロレア・ディプロマ資格の成績を活用する動きが広がっています。



国際バカロレアの導入に際しては、申請から認定までに、関心校、候補校、認定校の段階があり、各段階には明確に区別された申請項目とタイムラインがあります。IB認定校を目指す全ての学校はこの各段階を経る必要があり、IBOが認定の可否に関する裁量を有していません。(水都国際高等学校は2018(平成30)年2月時点ではDP関心校です。)

具体的な学習内容例

イングリッシュ・コミュニケーション

(学校設定科目)

- さまざまな題材に関して、生徒が協働作業や思考力を使いながら、検討したり、表現したり、考察することによって英語によるコミュニケーション能力を育てます。
- 英語を用いた授業を行います。

〈授業例〉

- ・課題：物語の創作と劇の実演(英語で実施)
- ・活動内容：著名な物語をクラスで途中まで読み、グループ別に自由にストーリーを展開・完結させ、それを小劇にして発表します。
- ・成果：感情移入しながらストーリー理解を深めることで、言葉の微妙な意味やニュアンスをくみ取り、英語の4技能(読む・聞く・書く・話す)をバランスよく習得することができます。



グローバルイシュー探究

(学校設定科目)

- 多文化共生社会を実現するための国際理解教育を行い、責任ある地球市民として生きていくために必要な知識・態度・技能を身につけます。
- 英語を用いた授業を行います。

〈授業例〉

- ・課題：地球温暖化について探究し、問題解決に繋がる方策について英語で海外の高校生と共に考察し、実践します。
- ・活動内容：①地球温暖化についての調査結果を持ち寄り発表します。
②海外の提携校と資料や文書を共有し、ウェブ会議等を行います。
③探究した問題や解決策等を実践報告にまとめ、プレゼンします。
- ・成果：国境を越えた協働意識を育み、共通言語とコミュニケーションの広がり的重要性を理解することができます。



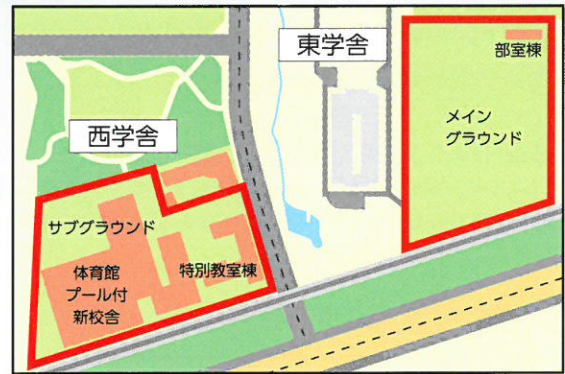
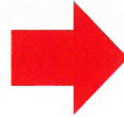
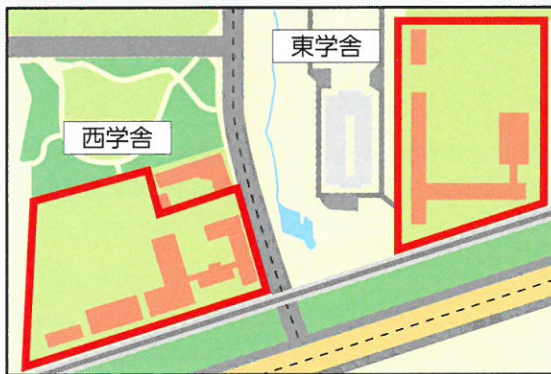
設置学級数・生徒数

2022年度より高等学校 160名(内部進学 80名、外部入学 80名)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
中1	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)
中2		2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)
中3			2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)
高1	2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	4学級(160名)	4学級(160名)	4学級(160名)
高2		2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	4学級(160名)	4学級(160名)
高3			2学級(80名)	2学級(80名)	2学級(80名)	4学級(160名)
計	4学級(160名)	8学級(320名)	12学級(480名)	14学級(560名)	16学級(640名)	18学級(720名)

校舎・施設

統合・移転後の南港緑小学校・南港渚小学校の校地で開校します。一部の校舎を中学校・高等学校向けに改修し、新校舎の増築を行います。(2022年完成予定)



Q&A

Q1 国際バカロレアコースは希望者全員が入れるのですか。

A1 教員数や施設の関係で、国際バカロレアコースの定員は20名程度を予定しています。コース選択については、生徒個々の興味、関心、進路目標等に応じて相談のうえ決定します。

Q2 この中学校に入学するためには、高い英語力が必要ですか。

A2 小学校の外国語活動を通して、英語に興味・関心をもっていただければ、特別な英語力は必要ありません。

Q3 学費はどれくらいかかりますか。

A3 授業料については、中学校は無償、高等学校は他の大阪市立の高校と同額(年間約12万円)ですが、授業料以外に教材費や修学旅行・海外研修積立金、制服代等が必要となります。また、国際バカロレアコースを選択した場合、さらにテキスト代や最終試験受験料等が必要となります。

その他

高等学校の教育課程、入学者選抜制度、進路指導、制服、部活動等については、決まり次第ホームページや学校説明会でお知らせいたします。



大阪市住之江区南港中2-7-18

大阪市住之江区南港中3-7-13

南港ポートタウン線(ニュートラム)

ポートタウン西駅、ポートタウン東駅より南へ約800m

お問い合わせ

大阪市教育委員会事務局 総務部 教育政策課 公設民営学校グループ

〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20 Tel: 06-6208-9747 Mail: ua0078@city.osaka.lg.jp